

担当官用
 申請書番号...../.....
 の添付書式日付...../...../.....

(奨励申請書とともに 2020 年 12 月 30 日までに提出すること)

恩典付与の基準に基づく奨励申請書 (別添)

省エネルギー、代替エネルギー使用または環境負荷削減のため投資奨励措置および
 生産効率向上のための投資奨励措置および
 投資委員会布告第 9/2560 号に基づく

氏名.....企業名.....

現在、.....を製造し、

○奨励を受けた。.....日付奨励証書番号.....

○奨励を受けていない。

私は省エネルギー、代替エネルギー使用または環境負荷削減のため投資奨励措置に基づく恩典を申請する。委員会の定めた下記の資格のをいずれかに従う。

- 1. 省エネルギー
- 2. 代替エネルギー使用
- 3. 環境負荷低減

1. 審査用のデータ

1.1 省エネルギーの指標 (年間生産量を計算する :/年)

年間エネルギー消費量	基準年次 ⁽¹⁾ (.....年)	評価年次 (.....年) ⁽²⁾	削減率 (基準年次より)
1. エネルギー消費量			
-.....類 (単位:.....)
-.....類 (単位:.....)
-.....類 (単位:.....)
2. エネルギー消費の金額			
-.....類 (単位:.....)
-.....類 (単位:.....)
-.....類 (単位:.....)

注) (1) 基準年次とは、投資申請書を提出する年前の年となる。操業期間終了 1 年後割合を計算する、また基準年次の生産量を計算する。

(2) 操業開始 1 年後は評価年次とする。

1.2 事業に代替エネルギー使用の指標（年間生産量を計算する :/年）

年間エネルギー消費量	基準年次 (.....年)		評価年次 (.....年)
	数量	金額 (単位： 百万バーツ)	
既存エネルギー			
-.....類 (単位：.....)
-.....類 (単位：.....)
規定¹⁾の代替エネルギー			
-.....類 (単位：.....)
-.....類 (単位：.....)

- 注) 1) 規定の代替エネルギーとは、再生可能エネルギー、例えば、太陽光、風力、バイオマス、水力または水素など。
 2) 化石とは、例を挙げれば、油、石炭。天然ガスなど。
 3) 基準年次とは、投資申請書を提出する年前の年となる。操業期間終了1年後割合を計算する、また基準年次の生産量を計算する。
 4) 操業開始1年後は評価年次とする。

1.3 影響負荷低減の指標（年間生産量を計算する :/年）

年間影響負荷低減	基準年次 (.....年)	評価年次 (.....年)	削減率 (基準年次より)	法規制値
<input type="checkbox"/> 1.汚染質濃度および大気汚染質除去効率				
-.....類 (濃度：単位：.....) (除去効率：.....トン/年)
-.....類 (濃度：単位：.....) (除去効率：.....トン/年)
<input type="checkbox"/> 2.水質汚染除去効率 (単位：立方メートル/年)
<input type="checkbox"/> 3.汚染質濃度および水質汚染質除去効率				
-.....類 (濃度：単位：.....) (除去効率：.....トン/年)
-.....類 (濃度：単位：.....) (除去効率：.....トン/年)
<input type="checkbox"/> 4.廃棄物				
-.....類 (単位：トン/年)
-.....類 (単位：トン/年)

- 注) 1) 記入欄が足りない場合は、別紙を添付してください。
 2) 公的機関の規定に基づく影響マネジメントの条件に全て従うこと。汚染質率は法規制値を超えないこと。
 3) 基準年次とは、投資申請書を提出する前年の年である。操業期間終了 1 年後割合を計算する、また基準年次の生産量を計算する。
 4) 操業開始 1 年後は評価年次とする。

2. 実施計画（各項目を別紙に記載し、添付してください。）

2.1 実施計画の内容 下記の内容を作成してください。

- 実施目的
- 機械の入れ替えを示す図形とともに、既存製造ライン改修の詳細
- 検証用の関連基準年次指標データ、例えば、関連公的機関に対するレポート、環境影響分析結果報告書など

影響負荷低減を行う場合は、申請者は現在まで公的機関の環境マネジメントの規定に全て従うことを示す情報を記載しなければならない。

- 技術の背景（例：技術の内容、設計、設計者など）
- 機械/道具/設備のデータ（新規機械のみ）各項目に数量および金額を記入する
- 実施期間および手順

（太陽光発電システムを設置されるプロジェクトの場合は、追加資料の 4/6 から 6/6 ページまでの審査用の内容をまとめてください。）

2.2 上記の 2.1 による製造ライン改修のみの投資の内訳

2018 年 1 月 8 日付投資委員会事務局説明書に従う（単位：百万バーツ）

年年年
1.工費
2.機械/道具/設備の費用
3.機械据え付け・設置費用
4.試運転費
投資金額合計

以上のデータは事実であり、私の意見で最適な予想であることを保証する。

署名.....
 (.....)
 日付.....

注) 登録した時と同様の代表者の署名および社印を押すこと。

太陽光発電システムを使用されるプロジェクトの追加資料
投資委員会布告第 9/2560 号の恩典付与の基準に基づき、投資奨励を申請するため

1. 投資奨励申請者

企業名.....申請書番号.....日付.....

2. 太陽光発電システムの内容

2.1 主な機器

主な機器のリスト	設置機器の詳細
1) 太陽電池	型 <input type="checkbox"/> 単結晶 (Monocrystalline) <input type="checkbox"/> ポリ結晶 (Polycrystalline) <input type="checkbox"/> 多結晶 (Multicrystalline) <input type="checkbox"/> その他 (記入必須)タイプ..... 製造者.....国..... サイズ パネル 1 枚/.....ワット 個数 合計.....枚 発電量 約MW (1 MW 以上になる場合は、環境影響予防および改善措置(ESA)に関するレポートを作成すること) 設置場所 <input type="checkbox"/> 屋根 <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> ビル..... <input type="checkbox"/> その他 (記入必須) 面積約 平方メートル
2) インバーター (Inverter)	タイプ.....個数.....台 製造者.....国.....
3) 電力貯蔵システム (Energy Storage System)	タイプ.....個数.....台 製造者.....国.....
4) その他 (記入必須)	タイプ.....個数.....台 製造者.....国.....

2.2 設計および設置の詳細

- 1) 設計、販売および設置の担当者.....
- 2) 投資の内訳

費目	金額 (単位: 百万 パーツ)
工費
設置費用
機械及びその他の道具の費用
- 太陽電池
- インバーター (Inverter)
- 電力貯蔵システム (Energy Storage System)
- その他
試運転費
投資金額合計

3) 实地計画

3.1) システムの設置計画

システムの設置手順	実施月/年	
	月	年
設置場所の調査/設計
購買
設置
試運転
期間合計.....ヵ月		

3.2) 環境影響予防および改善措置(ESA)に関するレポート作成計画 (1 MW 以上の発電量の場合のみ)

システムの設置手順	実施月/年	
	月	年
調査およびコンサルティング会社との契約
調査および現在の環境情報収集
環境影響評価および環境影響予防および改善措置の实地
試運転
期間合計.....ヵ月		

3. 事業に使用される代替エネルギー使用の指標 (太陽光発電システム設置)

年間エネルギー消費量	基準年次 (.....年)	プロジェクト終了の際 (.....年)
1.既存エネルギー		
- 電力 kWh kWh
- 消費電力の金額百万バーツ百万バーツ
2.規定の代替エネルギー		
- 太陽光発電 kWh kWh
- 発電量の金額百万バーツ百万バーツ
代替エネルギー消費率	基準年次の電力の需要の.....割りとする	

4. 計算の詳細

4.1 太陽光発電システムの設置後の発電量

データ	発電
太陽光発電パネルサイズ.....ワット/枚/時間 (A)	1時間当たりの発電量 (A) x (B) = (ア)kW/1時間
設置パネル枚数.....枚 (B)	
1日当たりの発電時間.....時間 (C)	年間発電量 (ア) x (C) x (D) = (イ)kWh/年
奨励付与申請済みのプロジェクトに基づく年間労働時間.....時間 (D)	

4.2 太陽光発電システムの設置後の発電量の金額

データ	発電
年間発電量 (イ)kWh/年	年間電気料金
電気料金 (ウ)バーツ/kWh	(イ) x (ウ) = (エ)kWh/年

5. 発電電力消費の計画

消費者		消費率 (発電電力量の割合)
□1.自己消費	□ 恩典付与申請したプロジェクトに使用	
	□ その他のプロジェクトに使用 (恩典を受けた又は受けなくても良い)	
□2.販売	□ 首都電力公社 □ 地方電力公社	
	□ その他の利用者 (記入必須)	